

16 「医薬品の適正使用のための情報の収集・評価、共有化に関する研修会 -薬物治療における安全管理のために-」 公益財団法人日本薬剤師研修センター

対象職業 薬剤師

出典 公益財団法人日本薬剤師研修センター

http://www.jpec.or.jp/kenshu/jyukou/kenshunintei_tekiseishiyou.html

http://www.jpec.or.jp/kenshu/jyukou/kenshunintei_e-learning.html

実施主体	主催：公益財団法人日本薬剤師研修センター 共催：独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 公益財団法人 日本薬剤師研修センター 後援：厚生労働省 公益社団法人 日本薬剤師会 一般社団法人 日本病院薬剤師会 一般社団法人 日本保険薬局協会 日本製薬団体連合会
対象者	薬剤師、他不明
対象者の要件	同上
講師の職業や経験等	厚生労働省大臣官房 審議官（医薬担当） 森和彦 北里大学大学院薬学研究科 教授 成川衛 厚生労働省医薬・生活衛生局 医薬安全対策課課長 関野秀人 厚生労働省保険局医療課 薬剤管理官 田宮憲一 日本製薬工業協会データサイエンス部会 部会長 小宮山靖 厚生労働省医薬・生活衛生局医薬安全対策課安全使用推進室長 江野英夫 独立行政法人医薬品医療機器総合機構 安全第二部長 近藤恵美子 東京薬科大学薬学部薬事関係法規室 教授 益山光一
学習目標	医薬品情報の収集と評価、多職種との情報共有に必要な知識の習得、さらに法令で求められる当局への報告制度などを学ぶこと
教育内容	薬局・薬剤師を取り巻く現状及びビジョン実現に向けた国の取組 厚生労働省大臣官房 審議官（医薬担当） 森 和彦 氏 医薬品開発の国際化と臨床試験データ評価の重要性 北里大学大学院薬学研究科 教授 成川 衛 氏

	<p>医療安全情報の収集に向けた体制整備について 厚生労働省医薬・生活衛生局 医薬安全対策課課長 関野 秀人 氏</p> <p>医療安全情報の共有化と地域支援体制加算の新設について 厚生労働省保険局医療課 薬剤管理官 田宮 憲一 氏</p> <p>薬の副作用が副作用と呼ばれるまで 提供される副作用情報への向き合い方 日本製薬工業協会データサイエンス部会 部会長 小宮山 靖 氏</p> <p>重篤副作用疾患別マニュアルの改定について 厚生労働省医薬・生活衛生局医薬安全対策課安全使用推進室長 江野 英夫 氏</p> <p>医薬品医療機器法に基づく副作用・感染症・不具合報告の現状と安全対策について 独立行政法人医薬品医療機器総合機構 安全第二部長 近藤 恵美子 氏</p> <p>薬局・薬剤部の機能を活用した副作用報告の推進について 東京薬科大学薬学部薬事関係法規室 教授 益山 光一 氏</p>
教育方法	不明
使用教材	不明
e ラーニングの 使用有無	有 http://www.jpec.or.jp/kenshu/jyukou/kenshunintei_e-learning.html ストリーミング型配信 研修会を録画したもの
受講者のサポー ト方法	問合せ先 公益財団法人日本薬剤師研修センター jpec@jpec.or.jp
備考	実施日 : 2018年9月30日(日) 募集人数 250名 受講料 一般 6,480円(本体6,000円、税480円) 当センター個人賛助会員 5,400円(本体5,000円、税400円)